

定例記者会見（令和7年8月13日（水）12:00） 会見場所：市政記者クラブ

1. 2025年8月9日からの大雨災害について

（総務部防災危機管理課）

本日の定例記者会見は、総合政策部と総務部からの2件で、1件目は8月9日からの大雨による災害状況についてお知らせいたします。

はじめに、8月9日から昨日12日にかけての大雨で被害に遭われた市民の皆様に、心からお見舞い申し上げます。

このたびの大雨では、8月10日の24時間降水量が、観測史上1位となりました。

（8/10（日）366.0ミリ）

また、道路の冠水や、本州、九州との大動脈である関門橋も通行止めとなり、市民の皆様だけでなく、市外の方を含め3連休を直撃する形となり、市内で大渋滞も発生しました。

このような中、人的被害がなかったことは、市民の皆様の日頃からの防災意識の高さや、地域での助け合い、共助・自助の精神があつてのことだと感謝申し上げます。

現在、被害の状況について、調査・把握に努めておりますが、市民の皆様には1日も早く安心した日常生活を取り戻していただけるよう、職員一丸となって、早期の復旧に全力を尽くしておりますので、引き続きのご理解とご協力をお願いします。

この件については、以上です。

2. 「中国地方1位！」令和6年度ふるさと納税寄附金額の実績について

(総合政策部企画課)

続きまして、令和6年度ふるさと納税寄附金額の実績についてお知らせいたします。

この度、総務省より令和6年度の実績が公表され、本市に約26億3千万円の寄附を頂き、中国地方初の1位となりました。全国でも1,788自治体のうち89位とベスト100位にも入っております。

これも本市ふるさと納税業務に関わる関係事業者様の寄附者への丁寧な対応のおかげであり、感謝するとともに本市のポテンシャルの高さを改めて感じることができました。

引き続き、ふるさと納税制度を活用し、魅力ある返礼品と本市の魅力をPRしていきたいと思っております。

なお、頂いた寄附金はこれまで、「児童館」の遊具更新やインクルーシブ公園整備等の子育て支援やまちの活性化に関する事業に活用させていただいております。

本日の記者会見は以上です。